

大関のこども



坂井市立大関小学校

令和4年度学校だより第45号

令和5年3月17日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>

6年生への感謝の気持ちを込めた、心温まる卒業式となりました！



卒業生の未来が、大きな夢へとつながりますように！



3月14日（火）、春の暖かな陽射しが降り注ぐ、雲一つない青空の下、令和4年度の卒業証書授与式を行いました。今年度の卒業式は、ご来賓の皆様をお招きし、1～5年生の在校生、保護者の皆様、そして教職員で、厳粛な雰囲気の中、28名の新たな旅立ちをお祝いすることができました。コロナ禍以前の卒業式とほぼ同様な形で行うことができ、心からうれしく思います。

担任から名前を呼ばれるのが今日が最後となる卒業証書授与。堂々とした返事と態度の立派さに、胸が熱くなりました。卒業証書を手にした6年生の凛々しい姿と引き締まった表情からは、中学校生活への覚悟と決意を感じることができました。在校生の目にも、きっと6年生の立派な姿が焼きついたことと思います。また、在校生からの呼びかけの言葉と卒業生からの感謝の言葉は、心のこもったとても温かいものでした。6年生が卒業式で感謝の気持ちを届けたいと歌った「大切なもの」、全員で歌った「変わらないもの」、そして校歌は、体育館いっぱいに響きわたり、感動の卒業式となりました。



卒業生への「はなむけの言葉」として、『夢を描け』という言葉を送りました。これは、日本の偉大な経営者の一人である稲盛和夫さんという人の残した言葉です。どんな遠い夢も思わない限り叶うことはなく、そうありたいと強く心が求めたものだけを人は手に入れることができると、稲盛さんは述べています。夢を言葉にし、だれよりも強くあふれんばかりの熱意をもってこうありたいと強く願うとともに、その夢や目標に向かって一步一步、地道な努力を積み重ねてほしいことを伝えました。

28名の卒業生には、大関小学校での学びに自信と誇りを持ち、新しい道へと笑顔で力強く歩み出してほしいと願っています。28名の6年生、これまで本当に本当にありがとう！！